

授業科目

物理療法学

【担当教員名】 石黒圭広・その他		対象学年	3	対象学科	理学療法学科
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【<概要>又は<一般目標：G I O>】					
1.物理療法を説明できる。 2.物理療法のリスクを理解することができる。					
【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】					
1.物理療法に使われる治療機器を説明できる。 2.各種治療機器の特色を説明できる。 3.治療機器のリスクおよび利用者のリスクを理解できる。 4.物理療法各種機器を実施できる。					
回数	授業計画又は学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	温熱療法の基礎（全般）			GA201	1～4 講義；石黒圭広
2	水治療法の基礎、ハバードタンク・部分浴・寒冷浴・交代浴			GA201	1～4 講義；石黒圭広
3	超音波・超短波光線療法・マイクロエーブ・光線療法・その他			GA201	1～4 講義；石黒圭広
4	牽引療法の基礎および特続的他動運動訓練（CPM）			GA201	1～4 講義；石黒圭広
5	電気治療の総合的説明			GA201	1～4 講義；石黒圭広
6	電気治療（TES）低周波・中周波治療・FES・TENS・マイクロカレント			GA201	1～4 講義；石黒圭広
7	温泉療法・バイオフィードバック療法・マッサージ・（まとめ・筆記試験）			GA201	1～4 講義・試験；石黒圭広
		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書		物理療法学：奈良 勲：医学書院			
参考書		物理療法マニュアル：島田智明著：医歯薬出版(株) 物理療法：福井国彦：医歯薬出版(株)			
【評価方法】 期末試験、出席日数、授業貢献度、などを通して総合的に評価する。		【履修上の留意点】 授業に対して受身にならず積極的に参加し、質問してほしい。			